



## 毎日の登校前の健康観察、改めて徹底を！

～「緊急事態宣言」を踏まえたコロナ感染症への留意事項より(文科省通知)～

新型コロナウイルス感染症の患者数が激増し、昨日、沖縄県独自の「緊急事態宣言」が発令されました。前回出された時は、那覇市全体の小中学校が臨時休校という措置がとられました。今回はとられません。前回よりも感染状況が厳しい中、学校教育活動を行うことに、学校側も大変緊張しております。学校側でも、感染症対策のさらなる徹底を図っていきます。

さて、感染症対策に関する文科省の通知が届き、感染症対策の1番に掲げられていたのが、

**健康観察の徹底！「児童生徒等は、毎日の登校前の健康観察を改めて徹底すること。感染者が増加している地域では、同居家族に発熱等の風邪症状がある場合は登校させないこと。登校後においても体調の健康観察に努め、体調不良の場合は養護教諭と連携し、迅速な対応をとること」**の3つが示されていました。

現在も各御家庭に、健康観察カード記入のご協力を頂いていますが、毎日、カード忘れ、記入漏れ等の児童がいます。(その際には、電話で家族の健康状態を確認できるまで児童玄関待機)

今後も感染状況が大変厳しい中での学校活動が続きますので、**児童及び同居家族の健康観察の徹底(検温)、健康観察カードの記入、持参を必ずお願いします。**

## 「レベルアップ朝会」 ～「落とし物」について～

～持ち物全て(筆記用具・体育着・赤白帽、ジャンパー等)に記名をお願いします～

児童玄関前の「落とし物コーナー」には現在、落とし物であふれています。特に、ジャンパーやパーカー類はスポーツブランドのロゴが入ったものも多く、高価なものだと思われます。

そこで19日(火)に、「レベルアップ朝会 第2弾」の臨時朝会が行われ、生徒指導主任の親川孝彦教諭から「落とし物」についてのお話がありました。「城岳小学校には現在、たくさんの落とし物があります。これらの落とし物は、持ち主が見つからなくて困っています。中にはジャンパーやパーカーなどの高価なものもあります。そして、落とし物は日々増えています。持ち主が見つからない落とし物は処分しなければなりません。落とし物は毎日、持ち主が迎えに来てくれるのを待っています。」と話し、落とし物一つ一つの写真が紹介されました。

また、「もし、落とし物をして名前が書いてあれば、持ち主まで届けることができます。持ち物にはしっかり名前を書くことが大切です」として、自分の持ち物に名前を書く時間を設けていました。一生懸命、記名していた城岳っ子達です。本日より、学校HPで、今回紹介した落とし物の写真を公開します。ぜひご欄になって下さい。また、お子さんの持ち物全てに名前の記入(記名)も、ご協力お願い致します。



落とし物コーナー



Zoom朝会中

城岳小学校では現在、  
たくさんの落とし物  
があります。



記名に取組中